

【仮称】大分市国際化・多文化共生推進計画〔第5次大分市国際化推進計画〕（案）の概要

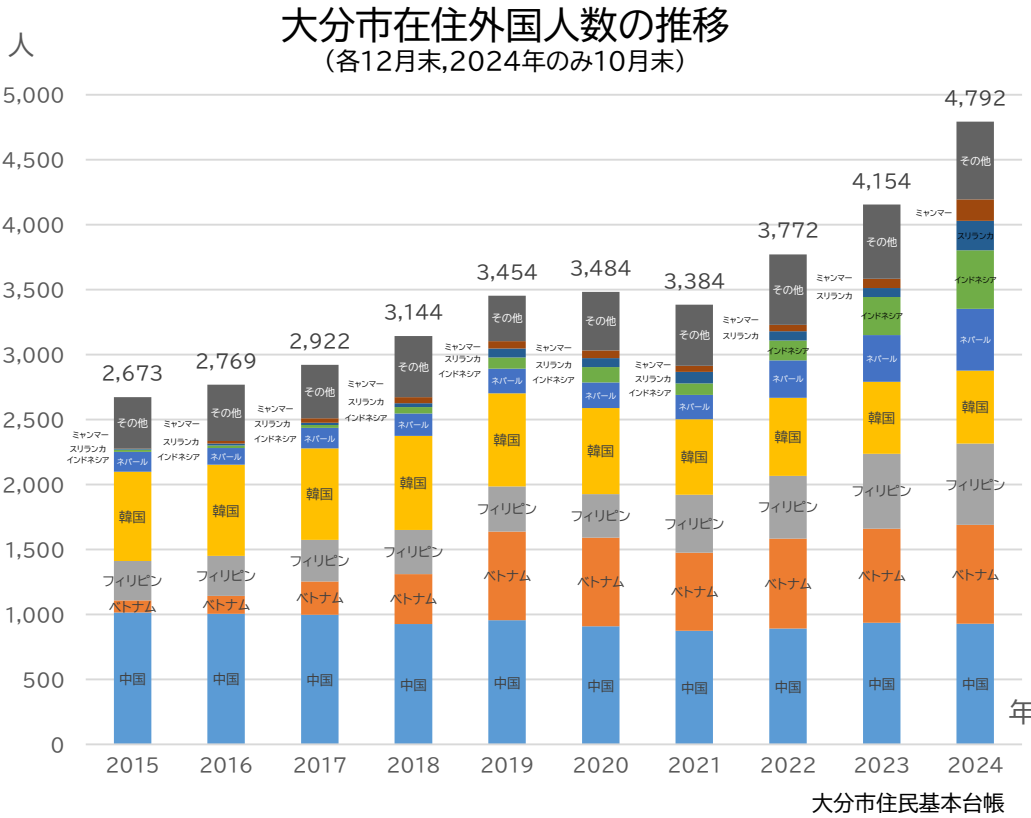
1. 策定の趣旨

【背景】

- ・我が国では超高齢社会、人口減少社会を迎えており、経済を支える生産年齢人口の減少や市場の縮小が懸念されている。
- ・新型コロナウイルスが収束し、特定技能制度の拡大などを背景に、外国人観光客や外国人労働者など、日本に滞在、在留する外国人は大幅に増加している。



- ・多様化し急速に変化する現代の中で、先見性のあるビジョンを描きながら広範な分野で体系的・戦略的に国際化を進める。
- ・市内在住の外国にルーツを持つ人もいきいきと暮らすことのできる多文化共生社会の実現を図る。
- ・市民と行政がそれぞれの役割に応じた連携を図る中で、本市の国際化・多文化共生を進めていく。



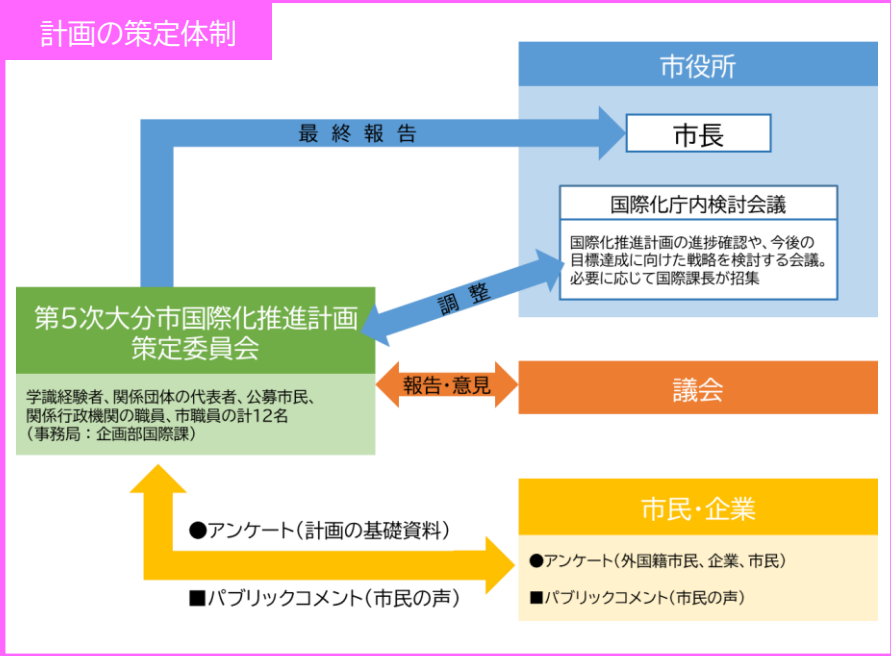
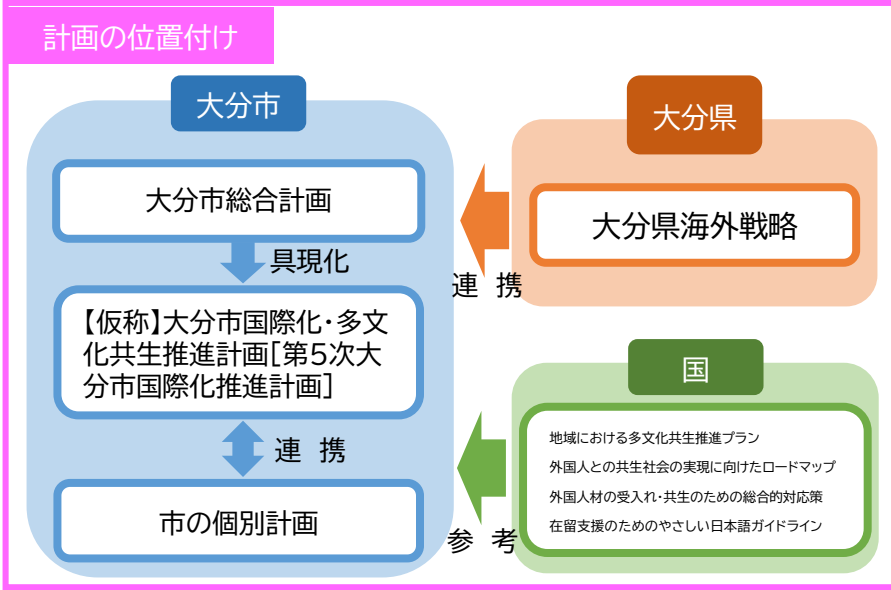
2. 計画の期間

本計画の期間は、次期大分市総合計画との連携・整合性を図るため、2025(令和7)年度～2029(令和11)年度までの5年間とする。

2024（令和6）年度	2025（令和7）年度	2026（令和8）年度	2027（令和9）年度	2028（令和10）年度	2029（令和11）年度
前計画 2021（令和3）年度 ～2024（令和6）年度	本計画：2025(令和7)年度～2029(令和11)年度				次期計画策定

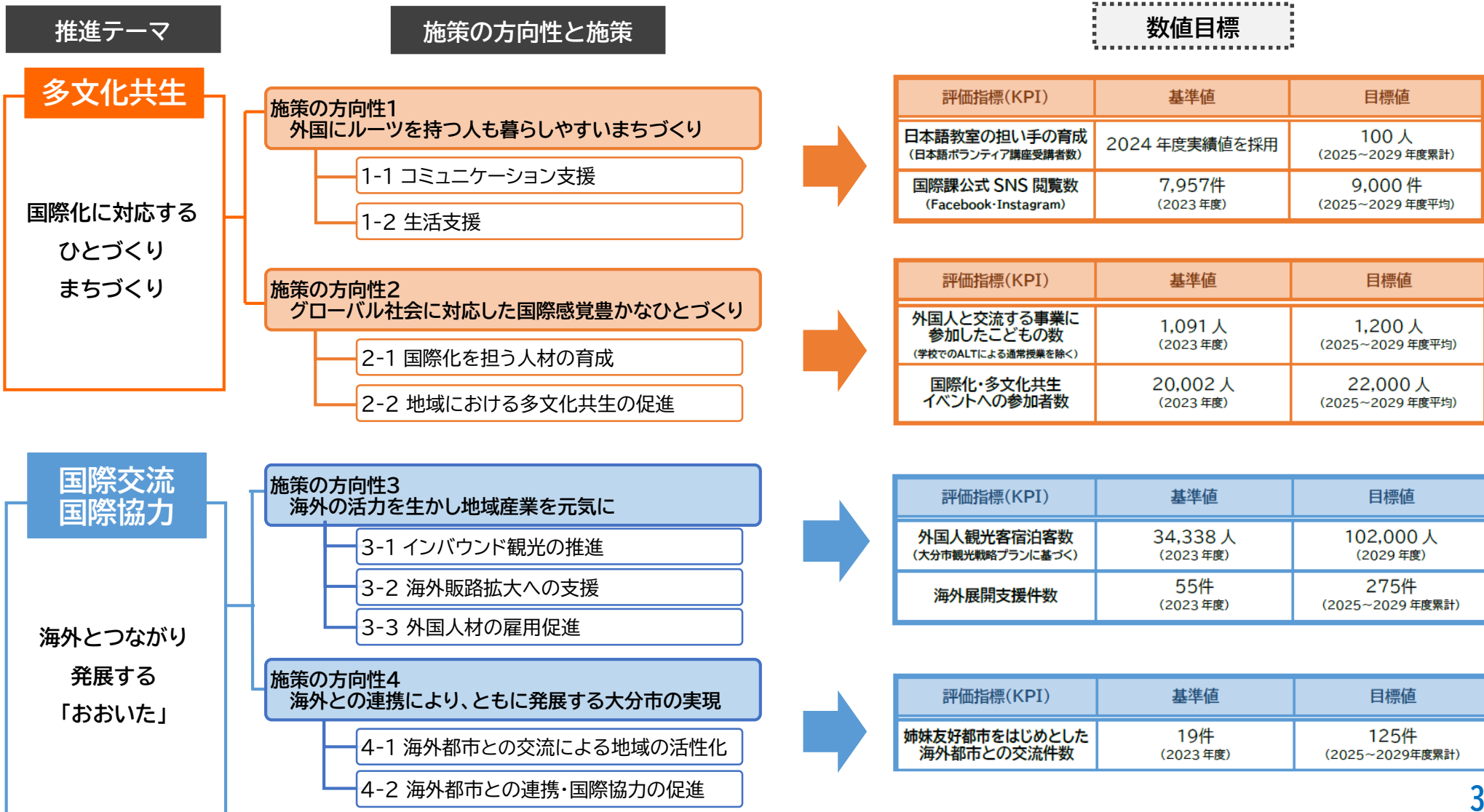
3. 策定のスケジュール、計画の位置付けと策定体制

	項 目	開 催 日	内 容
1	第1回 策定委員会	令和5年8月25日	・大分市の国際化の現状、第4次計画の取り組み状況について ・大分市の国際化に関するアンケート調査について など
2	国際化推進に関する アンケート 調査	令和5年 11月～12月	・在住外国人約3,812人、企業約285社にアンケートを実施 ・外国籍市民ヒアリング（～令和6年3月）
3	第2回 策定委員会	令和6年6月5日	・大分市を取り巻く状況について ・大分市の国際化に関するアンケート結果について ・次期計画の基本理念・骨子（案）について
4	第3回 策定委員会	令和6年9月24日	・第4次計画の進ちょく状況の報告について ・次期計画の取組の方向性と数値目標について
5	第4回 策定委員会	令和6年11月27日	・計画素案の審議
6	パブリック コメント	令和6年12月16日 ～ 令和7年1月15日	・パブリックコメントの実施
7	第5回 策定委員会	令和7年2月	・パブリックコメントの結果について報告 ・次期計画の最終案について
8	報告～策定	令和7年3月	◇ 次期計画案を策定委員会から市長へ報告 ◇ 大分市国際化・多文化共生推進計画の策定



4. 計画の基本理念と体系

計画名	大分市国際化・多文化共生推進計画(第5次大分市国際化推進計画)
基本理念	未来へつながるグローバル都市“OITA” ～Embrace Diversity, Unite for the Future～ ～多様性を受け入れ、未来に向かって手を取り合っていこう～



【第4次大分市国際化推進計画】

推進テーマ1 国際交流・国際協力	
施策1 グローバル人材の育成	●
施策2 国内外から人々を惹きつける魅力あふれるまちづくり	●
施策3 地域の産業の活性化につながる国際ビジネスの推進	●
施策4 持続可能な世界の実現に向けた国際協力・国際貢献の推進	●
推進テーマ2 多文化共生	
施策5 人権尊重を基調とした多文化理解の促進	●
施策6 あらゆる国籍の人々がともに活躍できる環境づくり	●

【大分市国際化・多文化共生推進計画】
(第5次大分市国際化推進計画)

推進テーマ1 国際化に対応するひとづくり・まちづくり (多文化共生)	
施策の方向性1 外国にルーツをもつ人も暮らしやすいまちづくり	
●	施策1-1 コミュニケーション支援
●	施策1-2 生活支援
施策の方向性2 グローバル社会に対応した国際感覚豊かな人づくり	
●	施策2-1 国際化を担う人材の育成
●	施策2-2 地域における多文化共生の促進
推進テーマ2 海外とつながり発展する「おおいた」 (国際交流・協力)	
施策の方向性3 海外の活力を生かし地域産業を元気に	
●	施策3-1 インバウンド観光の推進
●	施策3-2 海外販路拡大への支援
新設	施策3-3 外国人材の雇用促進
施策の方向性4 海外との連携により、ともに発展する大分市の実現	
●	施策4-1 海外都市との交流による地域の活性化
●	施策4-2 海外都市との連携・国際協力の促進

多文化共生に関する施策を強化

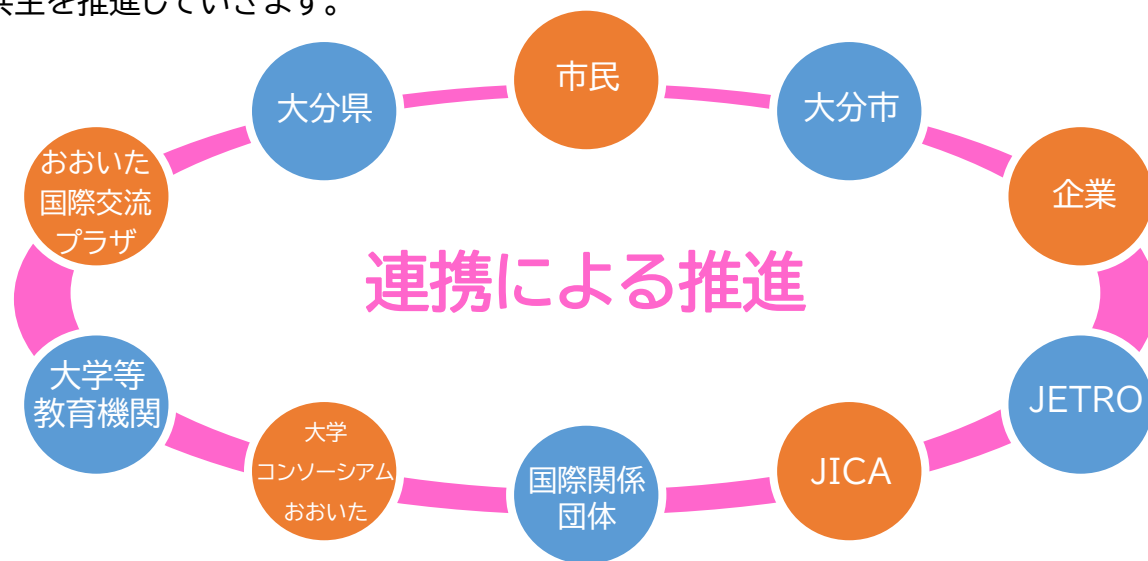
外国人雇用に関する施策を新設

7. 計画の推進体制

様々な主体の参画・連携

本市の国際化・多文化共生を推進していくためには、行政だけではなく、市民一人ひとり、企業、国際関係団体等との連携・協力・協働による取組が必要です。

そのため、本市の国際化・多文化共生を推進する活動基盤として、市民、企業、国際関係団体等とのネットワークを構築し、様々な主体の活動を通して国際化・多文化共生を推進していきます。



計画の進捗管理

国際化・多文化共生施策の推進には、市役所の関係各課の理解と取組、計画の推進体制の整備が必要です。

そのため、計画の推進にあたっては、定期的に進捗状況や新規事業の確認を行うとともに、必要に応じて関係課を集めた庁内会議を開催し、国際化・多文化共生の推進に向けた取組を総合的に推進していきます。



8. 大分市の国際化に関するアンケート（市民・外国籍市民・企業）調査結果

アンケート概要

外国籍市民アンケート

調査期間：令和5年11月1日～12月8日
対 象 者：市内に住民登録がある18歳以上の全外国人（令和5年9月30日時点）
使用言語：やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語
依頼数：3,812件

企業アンケート（販路拡大）

調査期間：令和5年11月1日～12月22日
対 象 者：大分市観光協会会員企業、おおいた海外ビジネス協議会会員、創業
経営支援課メールマガジン登録企業
依 頼 数：285件

企業アンケート（外国人雇用）

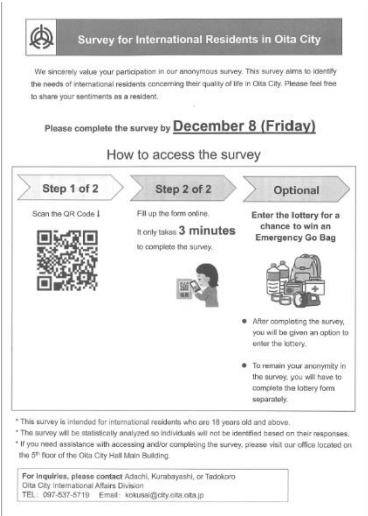
※第15回大分市勤労者実態調査より

調査期間：令和4年9月30日～11月25日
対 象 者：市内の中小企業から無作為に抽出
依 頼 数：1,000件

市民アンケート

※令和5年度おおいた市民意識調査より

調査期間：令和5年11月27日～12月25日
対 象：住民基本台帳に記載された市内に居住する18歳以上の市民の中から
無作為抽出
依 頼 数：3,500人



■アンケート調査の回答結果

対 象	回答数	配布数	回答率 (回答/配布)
外国籍市民アンケート	1,206	3,812	31.64%
企業アンケート (販路拡大)	52	285	18.25%
企業アンケート (外国人雇用)	246	1,000	24.6%
市民アンケート	1,282	3,500	36.62%